



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジオホールディングス  
コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結蔵  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	327,401	17.1	13,343	17.5	14,399	17.6	9,308	28.7
2023年3月期第3四半期	279,696	14.2	11,357	100.6	12,247	84.3	7,232	67.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 9,282百万円 (27.9%) 2023年3月期第3四半期 7,258百万円 (76.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	235.21	233.57
2023年3月期第3四半期	170.53	169.87

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	226,138	85,712	37.8
2023年3月期	201,804	77,212	38.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 85,492百万円 2023年3月期 76,895百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2024年3月期	—	12.00	—		
2024年3月期（予想）				17.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	428,000	13.4	17,000	60.1	18,000	50.9	9,000	58.4	227.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	39,670,052株	2023年3月期	39,505,152株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	41株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	39,575,220株	2023年3月期3Q	42,413,577株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の「5類感染症」への位置づけに変更されるなど経済が自律的に循環する環境が整い、各地域で人流が回復し対人サービス業の需要回復が進みました。一方で世界的な金融引き締めや、中国経済の先行き懸念、中東情勢の緊迫化など海外景気の下振れ影響や、円安進行および物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

リユース業界におきましては、SDGs実現に向けた取り組みに伴うリユース意識の高まりや、物価高騰に伴う生活防衛策としてのリユース需要を背景に、市場全体が成長しております。

このような環境のなか、当社グループは「豊かで楽しい日常の暮らしを提供する」ことを目指し、2nd STREETを中心とした総合リユース店舗の新規出店を国内外において積極的に続けております。

リユース系リユース商材の動向といたしましては、リユースラグジュアリー商材を扱うOKURA TOKYOは小売販売を中心に好調に推移しております。商品構成の中心であるリユース衣料・服飾雑貨は消費者の消費スタイルの変化の浸透を背景にリユース需要は継続し、国内外の2nd STREETが好調に推移した結果、リユース系リユース商材全体の売上は増加しております。

メディア系リユース商材の動向といたしまして、ゲーム関連商材は旧作ゲームソフトの根強い人気や、前年度下期より需給バランスが改善しておりました家庭用ゲーム機本体のリユース市場への供給増加を背景に、売上は堅調に推移いたしました。また、スマートフォンやタブレット端末等のリユース通信機器の市場の広がりに対応する形で、「GEO mobile」の単独店出店やゲオ店舗への併設を積極的に展開し、通信機器の販売を伸ばしております。以上の理由により海外向けスマートフォン卸売が前年同期で好調だった反動減があったものの、メディア系リユース商材全体の売上は増加いたしました。

新品商材の動向といたしましては、前年同期に比べ新作ゲームソフトのヒットタイトルには恵まれなかったものの、家庭用ゲーム機本体やトレーディングカードの販売増が牽引し、売上は増加いたしました。

また、外国為替相場の円安進行により、為替差益412百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高327,401百万円(前年同期比17.1%増)、営業利益13,343百万円(前年同期比17.5%増)、経常利益は14,399百万円(前年同期比17.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,308百万円(前年同期比28.7%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

( )内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店		F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数	出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	1,929	127	41	168	1	13	2,097 (+74)
GEO	983	40	21	113	0	12	1,096 (+7)
2nd STREET (国内)	777	37	8	55	1	1	832 (+29)
2nd STREET (米国)	31	8	0	0	0	0	31 (+8)
2nd STREET (台湾)	26	8	0	0	0	0	26 (+8)
2nd STREET (マレーシア)	16	5	0	0	0	0	16 (+5)
2nd STREET (タイ)	1	1	0	0	0	0	1 (+1)
OKURA TOKYO (お蔵)	22	2	3	0	0	0	22 (△1)
LuckRack	19	4	6	0	0	0	19 (△2)
その他	54	22	3	0	0	0	54 (+19)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗(屋号: GEO、GEO mobile)をカウントしています。

3. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗(屋号: 2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等)をカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は151,219百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,907百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,468百万円、売掛金が4,874百万円、商品が10,723百万円増加したことによるものであります。固定資産は74,919百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,426百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産のその他が1,285百万円減少した一方、建物及び構築物(純額)が2,960百万円、無形固定資産が1,139百万円、敷金及び保証金が627百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、226,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ24,333百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は51,564百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,338百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が1,416百万円、1年内返済予定の長期借入金が956百万円増加したことによるものであります。固定負債は88,861百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,495百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が11,668百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、140,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,833百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は85,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,500百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益9,308百万円及び剰余金の配当949百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.8%（前連結会計年度末は38.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,286	45,755
売掛金	11,712	16,586
商品	64,241	74,965
その他	11,294	14,189
貸倒引当金	△223	△278
流動資産合計	131,311	151,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,955	17,915
その他(純額)	25,892	26,876
有形固定資産合計	40,847	44,792
無形固定資産	3,264	4,403
投資その他の資産		
敷金及び保証金	18,033	18,660
その他	9,098	7,813
貸倒引当金	△751	△750
投資その他の資産合計	26,380	25,723
固定資産合計	70,492	74,919
資産合計	201,804	226,138
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	16,034	15,634
短期借入金	6,000	7,416
1年内返済予定の長期借入金	7,487	8,443
未払法人税等	2,780	2,453
その他	16,923	17,616
流動負債合計	49,225	51,564
固定負債		
長期借入金	54,462	66,131
資産除去債務	7,054	7,221
その他	13,849	15,508
固定負債合計	75,366	88,861
負債合計	124,592	140,425
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,081	9,224
資本剰余金	3,493	3,636
利益剰余金	64,386	72,745
自己株式	—	△0
株主資本合計	76,962	85,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△2
為替換算調整勘定	△69	△110
その他の包括利益累計額合計	△66	△113
新株予約権	316	189
非支配株主持分	—	29
純資産合計	77,212	85,712
負債純資産合計	201,804	226,138

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	279,696	327,401
売上原価	171,721	208,433
売上総利益	107,975	118,968
販売費及び一般管理費	96,618	105,624
営業利益	11,357	13,343
営業外収益		
為替差益	349	412
不動産賃貸料	572	698
その他	626	840
営業外収益合計	1,549	1,951
営業外費用		
支払利息	177	204
不動産賃貸費用	317	418
その他	163	271
営業外費用合計	658	894
経常利益	12,247	14,399
特別利益		
固定資産売却益	—	344
特別利益合計	—	344
特別損失		
減損損失	79	194
特別損失合計	79	194
税金等調整前四半期純利益	12,168	14,550
法人税、住民税及び事業税	3,785	3,854
法人税等調整額	1,150	1,366
法人税等合計	4,935	5,221
四半期純利益	7,232	9,328
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,232	9,308

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,232	9,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△5
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	10	△41
その他の包括利益合計	25	△46
四半期包括利益	7,258	9,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,258	9,261
非支配株主に係る四半期包括利益	—	20



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。